

# 尺八フォント

\* 五線譜→尺譜変換プラグインは、楽譜作成フリーソフト MuseScore 上で使えたはず（現在のバージョンは未確認）

キーボード入力	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
ShakuhachiTozan1	ロ	ロ	ロ	ツ	ツ	ツ	レ	レ	テ	テ	テ	人	人	ヒ	ロ	ツ	ツ	ツ	レ	レ	テ	テ	人	人	ヒ	
ShakuhachiKinko	烟	回	口	ツ	ツ	ツ	レ	ウ	テ	テ	テ	リ	回	口	ツ	ツ	ツ	レ	テ	テ	区	区	区	区		
音名 (八寸管)	C	C#	D	D#	E	F	F#	G	G#	A	A#	B	C↑	C#↑	D↑	D#↑	E↑	F↑	F#↑	G↑	G#↑	A↑	A#↑	B↑	C↑	C#↑
音名 (六寸管)	D	D#	E	F	F#	G	G#	A	A#	B	C	C#	D↑	D#↑	E↑	F↑	F#↑	G↑	G#↑	A↑	A#↑	B↑	C↑	C#↑	D↑	D#↑

キーボード入力	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m
ShakuhachiTozan1	ヒ	テ	回	ツ	レ	レ	テ	テ	人	人	人	ヒ	ヒ
ShakuhachiKinko	区	区	区	区	区	レ	テ	テ	区	区	区	区	区
音名 (八寸管)	D↑↑	D#↑↑	E↑↑	F↑↑	F#↑↑	G↑↑	G#↑↑	A↑↑	A#↑↑	B↑↑	C↑↑	C#↑↑	D↑↑
音名 (六寸管)	E↑↑	F↑↑	F#↑↑	G↑↑	G#↑↑	A↑↑	A#↑↑	B↑↑	C↑↑	C#↑↑	D↑↑	D#↑↑	E↑↑

## DL :

MuseScore で尺八譜と篠笛譜

Shakuhachi and Shinobue  
Notation Plugin for MuseScore ver.2.0



→ フォントのインストールについては、箏フォントの項を参照してください。

\* ShakuhachiTozan1.ttf は、アプリケーション上では「font3015」という表示になるかもしれませんが、探すときは注意。

(八寸管)

(六寸管)

この一覧は尺八譜の解読用にも使えるといいな

# 箏フォント

箏は、調絃が多様で音と絃の関係が一覧では出せません

キーボード入力	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	
フォント名	koto17T	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四
フォント名	koto13T	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	斗	為	巾	フ	オ	ヲ	□	ス	ヒ	ツ				

20 絃・25 絃用フォントは省略。(koto20T,koto25T もあります。いずれも下の絃から **A** スタートで大文字→小文字に続く)

\* 五線譜→箏譜変換プラグイン自体は、最新のバージョンに未対応なので、楽譜フリーソフト MuseScore 上では使えません

\* 同梱?の koto13TA.ttf は、アプリケーション上では「font4792」という表示になるかもしれません。筆文字がよければこちらを。→ **一 二 三 四 五 六 七**  
(同じく Koto17TA.ttf も、「font4793」、筆文字のバージョンのようです)

## インストール方法：

MuseScore で箏 (琴) 譜

箏 (十三絃)、十七絃箏、二十絃箏、二十五絃箏

Koto Notation Plugin for MuseScore

(Koto : Japanese Harp, Zither)

Open Source Free Software



[http://www-b.uec.tmu.ac.jp/shakuhachi/MuseScore\\_Koto/index2.html](http://www-b.uec.tmu.ac.jp/shakuhachi/MuseScore_Koto/index2.html)

\*フォント自体は、楽譜フリーソフト MuseScore を入れていなくても使える。

① ページ終盤にある以下の各リンクから

[Koto13T.ttf \(十三絃用フォント\)](#)

[Koto17T.ttf \(十七絃用フォント\)](#)

[Koto20T.ttf \(二十絃用フォント\)](#)

[Koto25T.ttf \(二十五絃用フォント\)](#)

[Koto25LT.ttf \(低音二十五絃用フォント\)](#)

使うものをクリックして DL。

② 解凍が必要であれば、DL データを右クリック→展開。

③ 使用 PC のシステムとか設定を開き、「font」フォルダへ、DL した中の「～.ttf」という拡張子のものを入れる。

④ 必要であれば使用アプリケーションを再起動すると、新しくフォントが読み込まれ、使えるようになる。と思う

### GPL ライセンスについて

簡単にまとめると、

1. 著作権表示されたものは、引き続き表示する  
(フォントには特に記載がないけど、  
「使用フォント : OO」と書いておけばググれるからいいかな)
2. 使用は無料。複製・改変・頒布・派生物の販売 OK
3. コピーレフト。以上の条件を全ての派生物に付随させること。  
(作ったものは、複製・改変・頒布 OK とすること。)

あくまで「フォントの使用について」なので、  
曲の使用についてはまた別です。

\*曲自体の著作権をクリアしていれば、作った楽譜の頒布は可能です。  
(申請して条件つき許可を得る、著作権が切れたものを使う、等)